

学校給食用食材の放射能測定結果について

群馬県産の農作物については、県による放射性物質検査が行われており、東北地方を中心とした各県でも多種多様な農産物の検査が行われておりますので、現在市場に出回っている農産物については安全が確認されているところです。

また、群馬県学校給食会では、学校給食に使う米・小麦について入荷のたびに検査を行い、給食食材の安全性の確保に努めているところです。

さら、群馬県教育委員会でも、調理済み給食の放射性物質検査を実施しており、当市でも2回の検査を依頼いたしました。

今回、原市小学校での調理済み給食を検査いたしましたので、その結果をお知らせします。

1. 試料名 ポトフ・フルーツのクリームあえ
2. 調理場所 安中市立原市小学校
3. 調理日 平成24年1月30日
4. 測定日 平成24年1月31日
5. 測定方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメトリーによる核種分析法
6. 測定結果 放射性ヨウ素131 検出せず（検出下限値10Bq/kg）
放射性セシウム134 検出せず（検出下限値10Bq/kg）
放射性セシウム137 検出せず（検出下限値10Bq/kg）

*「検出せず」とは、検査機器が測定出来る検出限界値未満であることを示しています。

7. 測定機関 社団法人群馬県薬剤師会（環境衛生試験センター）